

61期修了式

3月14日(金)、対面およびオンラインで指導講師や同僚の先生方から激励を受けながら研究報告を行い、引き続き修了式を執り行いました。今回の研究員4名は、幼児教育、小学校特別活動、中学校特別の教科 道徳、および教育相談について、指導講師のご指導を仰ぎ研究を深め、研究員同士互いに語り合いながら学びを深め合ってきました。修了式では、お世話になった指導講師や学校職員、教育委員会、南部広域行政組合職員の方々に對し、貴重な機会をいただいたことへの感謝の意を述べました。



教育DXとは・・・

「教育DXとは？」ChatGPTに聞いてみました。
以下 ChatGPT の回答です。

教育DX(デジタルトランスフォーメーション)とはデジタル技術を活用して教育の在り方を根本的に変革し、より効果的な学びを実現することを指します。単なるICTの導入にとどまらず、教育の仕組みや学習のプロセスそのものを革新することが目的です。

教育DXの主な取り組み

- 学習環境のデジタル化
 - ・1人1台のタブレット端末配布
 - ・クラウド型の学習管理システムの活用
 - ・オンライン授業・ハイブリット授業
- 個別最適化された学び
 - ・AIを活用した学習支援
 - ・データ分析による生徒ごとの学習進捗管理
- 教職員の働き方改革
 - ・校務のデジタル化(デジタル出席簿、成績管理システム)
 - ・AIによる業務支援(事務作業の自動化)
- 教育データの活用
 - ・学習履歴を分析して指導の質を向上
 - ・保護者とのデジタルコミュニケーションの促進



教育DXのメリット

- ・学習の効率化：生徒一人ひとりに合った学習が可能
- ・教育の公平性向上：どこでも学べる環境を整備
- ・教師の負担軽減：事務作業の自動化で授業に集中できる

教育DXを推進し、児童生徒一人ひとりの特性や学習ペースに応じた最適な学習環境を整えていきましょう。

4月の主な予定

1	火	前期研究員入所・オリエンテーション 就任式
2	水	入所式・指導講師連絡会
3	木	所内講座「研究の進め方」 所内講座「報告書の書き方」
4	金	島尻教育事務所訪問
7	月	こどもサポートルーム「しののめ」開室 所内講座「学習指導要領」
9	水	所内講座「プレゼンの技法」
14	月	指導講師検討会～4/18
16	水	所長講話 I
17	木	所外研修「組合関連施設見学」
21	月	しののめ入室申請受付開始
22	火	第1回島尻教育DX推進員研修会
25	金	所内検討会

こどもサポートルーム「しののめ」

改名前 適応指導教室「しののめ教室」

改名後 こどもサポートルーム「しののめ」

※令和7年4月1日から名称を変更します

こどもサポートルーム「しののめ」では、心理的な不安を抱える不登校児童生徒に対し、適切な学習や体験活動等の多様な学びの機会を提供し、自立心や社会性を育み、社会的自立に向けて支援します。7町村(八重瀬町・与那原町・南風原町・渡嘉敷村・座間味村・粟国村・渡名喜村)教育委員会管内の小・中学校在籍で、支援が望ましいと判定された児童生徒が対象となります。在籍学校を通してお申し込みください。見学・体験可能です。

◇主な活動◇

- ・学校と連携した教科学習
- ・農業体験
- ・読書活動
- ・職場体験
- ・キャンプ体験
- ・教育相談
- ・社会見学
- ・他教育支援教室と連携した体験活動
- ・カウンセリング
- ・チャレンジ登校

